



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

トピックス

京都古事の森育成協議会が「京都古事の道」開通式を開催

5月21日に、鞍馬山国有林内の「京都古事の森」において、京都古事の森育成協議会の主催による「京都古事の道」開通式が開催されました。

京都古事の森育成協議会（会長：高井和大貴船観光会会長）では、文化財修復用材の供給に向けて数百年の超長伐期施業を行うため鞍馬山国有林に設定した「京都古事の森」の育成に取り組んでいます。

同協議会では、「京都古事の森」の更なる普及を図るため、昨年度より、国土緑化推進機構「緑と水の森林基金」の助成を受けて、「京都古事の森」を周回する探索路「京都古事の道」の開設を進めてきました。

この「京都古事の道」は、貴船神社上手の丸木橋から始まり、複層林エリア、旧採種林エリア、展望エリアを経て、「京都古事の森」を通過し、貴船神社奥宮に至る40分程度の探索路となっています。

この度「京都古事の道」の完成に合わせて、開通式を開催する次第となりました。

開通式には、京都古事の森育成協議会より、高井和大会長（貴船神社宮司）が出席するとともに、来賓として、藤谷哲也貴船区副区長、森俊行叡山電鉄株式会社代表取締役社長、橋詰良彦京都森林インストラクター会会長、木戸俊康京都市林業振興課長（代理：中筋祐司係長）が出席しました。

地元からは、貴船区の関係者12名が参加しました。当所からは、福田所長ほか7名が運営に当たりました。

当日は、「京都古事の道」入口広場において、高山流



「京都古事の道」の概要を説明する福田所長

域管理調整官の司会により、開通式の式典を開催しました。

式典では、まず協議会の高井会長より、「京都古事の道」は近

畿地方ではあまり見られなくなった100年生程度のヒノキ林を巡る探索路

である、地元関係者の協力により多くの人に足を運んで欲しい旨開会の挨拶がありました。次に来賓代表として、貴船区の藤谷副区長より、「京都古事の道」の開通を喜ばしく思う、森林の大切さに対する理解が深まることを期待している旨の祝辞が述べられました。

更に、福田所長より、「京都古事の道」の概要について説明を行いました。説明では、「京都古事の道」の特徴として、①貴船地区の中心から「京都古事の森」を周回できるコースを設定したこと、②林内に案内板5基と手作りによる道標14基を設定したこと、③配布用の散策マップを和文1万部、英文2500部作成して、貴船地区の旅館・飲食店で配布する予定であることの3点を挙げました。

その後、「京都古事の道」見学会として、坪倉上賀茂森林官の案内により、参加者に「京都古事の道」の見学をして頂きました。



「京都古事の道」の見学の様子

林内では、坪倉森林官より、複層林施業の方法や旧採種林で採取した種子からの苗木の育成、「京都古事の森」におけるシカの食害などについて説明を行いました。1時間程の探索の後、出口の駐車場にて解散となりました。参加者からは、素晴らしいコースであり、多くの来訪者に森林を楽しんでもらえるよう普及に努めたいとの声がありました。

第60回全国植樹祭を開催（福井県）

6月7日、福井市の一乗谷朝倉氏遺跡で、天皇皇后両陛下をお迎えして、第60回全国植樹祭が開催されました。あいにくの曇り空であったが、子どもから高齢者まで、8千人近くの人々が参加し、ウミズザクラやトチノキなどの植樹を通じて、平成16年の福井豪雨で甚大な被害を受けた当地から、「未来へつなごう 元気な森 元気なふるさと」のテーマを全国に発信した。

近畿中国森林管理局と福井森林管理署も、式典会場に隣接するサービスエリアに出展し、サクラの枝を利用した人形キーホルダー「もっくん」づくりと、国有林の働

きについてPR するためのパネル展示を行いました。

「もっくん」は手軽さとかわいさと自作できることが人気を呼び、ブース内が身動きできないほどの大盛況であった。パネル展示も、熱心に見入り、質問を投げかけてくれる人もいて、関心の高さに担当者が喜びを隠しきれない場面もあった。



8千人が参加した全国植樹祭の様子

いろいろな行事を通じ、植樹祭に対する様々な思いが人々の心の中に芽生えたであろうが、森林の大切さ、重要性については共通認識が得られたものと考えています。

森の役割（治山課）

森林は国土全体の2/3の面積があり、私たちの生活に様々なものをもたらしてくれる、他にも色々な働きをしています。「気持ち落ち着く」「空気がおいしい」「目にやさしい」など、「やすらぎ」や「うるおい」を感じることがあると思います。

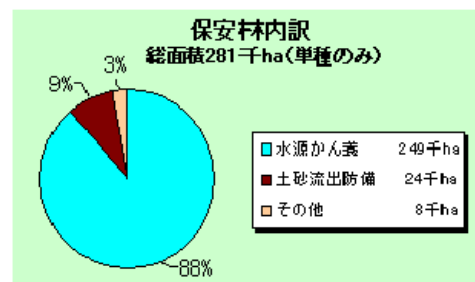
また、土砂の流れ出るのを防いだり、川の水を調整するなど、防災機能も兼ね備えています。

このような森林の持つ多様な働きを「森林の公益的機能」といい、私たちが生活をしていくうえで大変重要な役割を担っています。

治山課では、森林を保全するための保安林制度、治山事業を担当しています。

保安林制度

様々な働きのある森林のうち、特に重要な機能を持っている森林は、森林法に基づき「保安林」として指定



しています。保安林には17種類あり、主として「水源かん養」「土砂流出防備」です。

治山事業

山地災害が発生、もしくは、その恐れのある公益的機能が低下した森林について、土木的、造林的な方法により森林の機能を回復させます。



国有林野内直轄治山事業による落石災害の復旧



民有林直轄治山事業による落石災害の復旧

地域ニュース

トライやる・ウィークによる職場体験

【兵庫森林管理署】宍粟市立山崎西中学校の2年生4人が、「トライやる・ウィーク」による活動のため、6月1日から5日までの5日間、当署で職場体験を行いました。

トライやる・ウィークは、兵庫県内の中学2年生が、社会での体験活動を通じて、地域について学び、生きる力を育むことを目的としており、平成10年度から実施されています。

生徒達は、署スタッフの指導のもと、コンパス測量、立木調査、間伐、下刈作業などに汗を流しました。初めての体験に最初は戸惑う場面も見られましたが、時間が経つほどに皆が手際よく作業ができるようになりました。また、この体験活動により、森林の効用や林業の役割について学習しました。



職員の指導の下、周囲測量を行う生徒達

関連ホームページ
<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/hyougo/>

アベマキ巨木林の森で森林教室を開催

【広島北部森林管理署】広島北部森林管理署は、庄原市にある釜ヶ峰山国有林で庄原市立口北小学校、児童34名を対象にした森林教室を実施しました。

当日は教職員7名、報道関係者6社や広島県内の国有林の退職者会であるOF会や地元関係者が加わり、合計58名がアベマキの巨木林の森で自然を満喫しました。



生徒を前に森林教室をする職員

開会に先立ち、口和小学校校長の挨拶、庄原市口和支所長代理や地元関係者の祝辞の後、森林教室を行い、署員手作りの創作紙芝居「かまみね

天狗とコルクの木」を児童に披露しました。

その後、児童は釜ヶ峰林木遺伝資源保存林で一番大きなアベマキを見て、ふれて大きさと皮の柔らかさを感じる体験をしました。この様子はTVニュース放映されました。午後からは木の輪切りとコルクなどを使ったクラフト作りに挑戦した。参加した同校1年の岩瀧雅（いわたき みやび）さんは「紙芝居も工作も楽しかった。また来たいです。」と完成したクラフトを抱きしめながら喜んでいました。

5月中旬に入って全校児童からクレヨンで描いた絵日記のお礼の「文集」が署長宛に届くなど子供達の心に残る有意義な森林教室になりました。

関連ホームページ

<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/hokubu/>

生物多様性保全型低コスト林業検討会

【和歌山森林管理署】6月1日、森林の持つ生物多様性保全機能をはじめとした森林の持つ多面的な機能を高度に発揮させ、併せて低コスト路網と高性能林業機械による低コスト作業システムや造林作業の再検討などによる低コスト林業の実施をおこなう、「森林の持つ生物多様性保全型低コスト林業検討委員会」を開催しました。

検討会のメンバーは、森林総合研究所、関西支所、森林総合研究所林木育種センター関西支所、和歌山県農林水産総合技術センター林業試験場、和歌山県、美山村森林組合、和歌山県自然環境研究会で構成され、事務局は、

和歌山森林管理署が担当しています。

当日は、午前中に、調査プロットの設定予定箇所や伐採前の林内状況等を、事業を実施する現地で視察した。午後からは、場所を田辺市の龍神行政局の会議室に移動して、和歌山県農林総合技術センター林業試験



前方現地を見ながら説明する署長

場長の赤木氏を座長に選出し、検討会の開催と意見交換を行った。

意見交換は、パワーポイントによる説明の後、プロットの設置方法や今後の検察、施業の方法など、熱心な意見交換が行われました。今後7月にプロットを設置し、10月に第2回の検討会を開催することを確認しました。



検討委員による意見交換の様子

関連ホームページ

<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/wakayama/>

ビンゴゲームで宝探し！

【奈良森林管理事務所】6月20日に、当所と遊々の森の協定を締結しているひかり幼稚園が大亀谷国有林の「森の幼稚園ひかり」において、「森の参観日」を実施しました。



園児の難しい？質問に答える職員

ひかり幼稚園は、園児達を森の中で遊ばせる等の活動を通じて、森林の大切さ、自然を大切にする気持ちを育てる目的で、昨年度より遊々の森で活動を行っています。

当日は、年長の園児71名と保護者が参加し、落窪流域管理調整官から森での注意事項、森での遊び方を説明した後、森林内の宝物を探すビンゴゲームを行いながら遊びました。



園児たちは、ヒノキの脂や発芽したコナラの芽、カタツムリなどの昆虫等に興味を示し、また遊びに来たい等の感想が聞かれました。

関連ホームページ

<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/nara/>

先輩と一緒に森林整備（クズ処理作業）

【山口森林管理事務所】笠戸島国有林（山口県下松市）において、OF会山口支部と当所職員総勢22名が参加して、2月26日に江の浦小学校の児童が植樹した箇所のクズ処理作業を行いました。

当該地は、3年間放置されていた畑跡地に植栽したもので、クズの繁茂が著しく、ツルや根が何層にも縦横無尽の状態で、作業は困難を極めました。



鍬でつる（クズ）の根っこを掘り出す作業

最年長87歳で参加された坂本新蔵さんをはじめとしたベテランの技術と若手職員のパワーで見違えるように整備されました。

参加者は、近況報告や昔の話で盛り上がるなど、各々が楽しい時間を過ごし、次回の作業を約束して、元気に帰路につきました。

関連ホームページ

<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/yamaguchi>

カナダ連邦政府天然資源省ら来訪

【局】6月11日カナダ連邦政府天然資源省カナダ森林サービス局他2名が午後から大阪で開催される「カナダの持続可能な森林管理セミナー」に出席されるため、午前中当局へ来訪されました。佐古田計画部長から管内の森林管理・森林整備の概要、地球温暖化・生物多様性に向けた取組等についての説明に熱心に聴かれました。



ディスカッションの様子：局長室於

カナダ側からカナダにおける持続可能な森林管理、気候変動と森林、ライフサイクルアセスメントについて説明があり、局長はじめとする局幹部とのディスカッションを行いました。

「カナダと日本を比較して、森林面積は違います。また、森林の位置する気候・地形なども異なっていますが、国有林（森林）を管理経営するうえでの手法の相違点というものはないと痛感しました」と、カナダ側からコメントがありました。

一行は予定時間をオーバーしてディスカッションを終え局を後にされました。

お知らせ

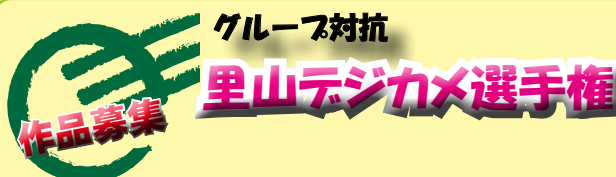
夏休み子ども木工教室参加者募集

「木の部品を使って車を作ってみよう」

日 時 8月10日（月） 13:30～16:00
（受付開始 13:00）
場 所 近畿中国森林管理局 1階ギャラリー
（JR環状線桜ノ宮駅西口下車5分）
参加費 600円（小学生低学年対象・材料費と保険料込み）
人 数 先着25名

（7月21日から受付します。定員になり次第締切とさせていただきます。）必ず保護者同伴でお願いします。

里山デジカメ選手権作品募集



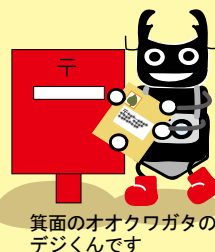
～身近な森林の再発見！！～

「身近な森林の再発見！！」をテーマに学校、森林ボランティア、企業、家族、友達などのグループが共同作業により創作したデジタル写真作品を募集します。

今森光彦氏（写真家）
審査員 只木良也氏（農学博士）
青山佳世氏（フリーアナウンサー）

応募締切

平成21年
9月30日（水）



箕面のオオクワガタの
デジくんです

林野庁長官賞（1グループ）
木製賞状・副賞
琵琶湖博物館長賞（1グループ）
木製賞状・副賞
近畿中国森林管理局長賞（7グループ）
木製賞状・副賞
※最終審査に残った賞外のグループにも、木製品を贈呈します。

お問い合わせ・応募の詳細は、
箕面森林環境保全ふれあいセンター
TEL 075-414-9049 FAX 075-414-9029
URL: <http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/fureai/>

森林のギャラリー（局庁舎1階）

【展示スケジュール】

7/6～7/17 富士山の世界文化遺産の登録に向けて
【静岡県大阪事務所】 【山梨県大阪事務所】
7/27～8/7 徳島県農林水産観光展 【徳島県大阪事務所】